

わくわくの里だより

2022年12月号

小規模多機能型居宅介護
 わくわくの里
 瀬谷区橋戸 3-69-2
 045-300-0606
 発行責任者 飯塚陵子

「師走(しわす)」 年末で師も走るほど忙しい月、とのこと。

12月に入り急に気温が下がり、本格的な冬の到来を感じます。2022年、どんな一年だったでしょうか。わくわくの里は食事や制作等で季節を感じたり、室内レクリエーションを楽しみました。地域の皆様に支えられ、無事に年が越せそうです。今年も一年、ありがとうございました。来年も精進してまいりますので、よろしくお願いいたします。



冬の壁面「クリスマス」

活動の様子

ギター伴奏で歌♪



ボウリング



トランプ



玉入れ



輪投げ

～今月の特別ごはん～

「芋煮」



旬の里芋たっぷり、体も心も温まりました！

制作 干支の置物制作中。次号、お楽しみに～!!



良いお年を
お迎え下さい

中止のお知らせ

12月の墨笑会、地域交流会、野菜販売は中止となります。

～わくわくの里からの耳より情報コーナー～

★防災特集★

「大地震の時にやってはいけない7つのこと」

- 1.はだしのまま歩き回らない**
 …割れたガラスなどで怪我をすることがあります。靴など足を守るものを履きましょう。
- 2.室内などをすぐに片づけない**
 …片付ける前にどれくらいの損害があったかわかるよう、写真を撮るなどしましょう。火災保険や地震保険、各種被災者支援策を利用するために必要になる事もあります。
- 3.倒れた家具、落ちたものを元に戻さない**
 …大地震の後、1週間ほどは同じくらいの大きさの地震が続くことがあります。
- 4.ロウソクなど火を使わない**
 …大地震のときはガス漏れしている可能性もあり、余震でロウソクが倒れ火災の原因になることもあります。
- 5.エレベーターは使わない**
 …動いていても余震や電気系統のトラブルで止まる恐れがあります。
- 6.ブロック塀やがけには近寄らない**
 …熊本地震では鉄筋が入っているブロック塀が倒壊しているケースが多くありました。
- 7.大丈夫？と気軽に電話しない**
 …電話回線がパンクして繋がらなく可能性があります。本当に必要な連絡だけにしましょう。

Benesse たまひよ「意外と知られていない!大地震の時にやってはいけない7つのこととは?」より